

【第1部について】

	原文の該当箇所				ご意見(修正等およびその理由等)	構成団体	対応方針
	ページ数	行数	表題	文案			
1	1-2	17	第2章 (2)身近な自然と共生し、持続可能な社会を目指す関西 2) 持続可能な社会を目指す関西	関西においてもカーボンニュートラルポート(CNP)を始めとし、水素・アンモニア発電に向けた取組や、トラック、船舶、航空機等の燃料転換に向けた取組等、産学官それぞれの取組や、双方の連携による取組が進められている。	(修正等) 関西においてもカーボンニュートラルポート(CNP)を始めとし、水素・アンモニア発電に向けた取組や、トラック、船舶、航空機等の燃料転換に向けた取組等、産学官それぞれの取組や、双方の連携による取組が進められている。 (理由) 表現の適正化(取組という言葉が繰り返し出てきていくとい)	事務局	-
2	1-8	29	第3章 (1)本格的な人口減少社会の到来と急激な高齢化の進展 3) 担い手不足への対応	指摘管理者制度	(修正等) 指定管理者制度 (理由) 誤字	事務局	-
3	1-16	1	第3章 (7) 関西を脅かす自然災害リスクと社会資本の老朽化 1) 自然災害リスク	大阪都心部を中心に激甚な被害の発生が想定されておりリスクがある。	(修正等) 大阪都心部を中心に激甚な被害の発生が想定されておりリスクがある。 (理由) 表現の適正化	事務局	-

2024.11.18 WGご意見の対応方針

【第3部について】

	原文の該当箇所				ご意見(修正等およびその理由等)	構成団体	対応方針
	ページ数	施策No.	表題	文案			
1	3-1	1-1-1	国土軸ネットワークPJ (1) 国際交通拠点の競争力強化	また、空港アクセス利便性の向上に資する高規格道路及び鉄道等の整備を推進する。	(修正等) また、空港アクセス利便性の向上に資する時間信頼性の高い高規格道路及び鉄道等の整備を推進する。 (理由) 本省道路局からの意見を踏まえ、関西に合致するような表現に修正した文言を追記。	近畿地方整備局道路部	ご意見のとおり修正。
2	3-2	1-3-1	国土軸ネットワークPJ (3) シームレスな拠点連結型国土を支える全国的な総合交通体系の構築(交通・物流ネットワークの強靱化)	他圏域との主要都市間との時間距離の短縮を図る道路ネットワークの強化、	(修正等) 他圏域との主要都市間との時間距離の短縮を図る道路ネットワークの強化、 (理由) 表現の適正化(前回意見の反映漏れ)	事務局	-
3	3-2	1-3-3	国土軸ネットワークPJ (3) シームレスな拠点連結型国土を支える全国的な総合交通体系の構築(交通・物流ネットワークの強靱化)	強靱な物流ネットワークを構築、	(修正等) 強靱な物流ネットワークの構築、 (理由) 表現の適正化	事務局	-
4	3-2	1-3-6	国土軸ネットワークPJ (3) シームレスな拠点連結型国土を支える全国的な総合交通体系の構築(交通・物流ネットワークの強靱化)	カーボンニュートラル、省人化の観点から、海上輸送、鉄道輸送等との連携を強化し、最適なモーダルコンビネーションを推進する。	(修正等) カーボンニュートラル、省人化・時間信頼性の向上の観点から、海上輸送、鉄道輸送等との連携を強化し、最適なモーダルコンビネーションを推進する。 (理由) 本省道路局からの意見を踏まえ、関西に合致するような表現に修正した文言を追記。	近畿地方整備局道路部	ご意見のとおり修正。

【第3部について】

	原文の該当箇所				ご意見(修正等およびその理由等)	構成団体	対応方針
	ページ数	施策No.	表題	文案			
5	3-4	2-1-4	<p>関西交通ネットワークPJ (1) 関西におけるシームレスな総合交通体系の構築(交通・物流ネットワークの強靱化)</p>	<p>新技術の導入や道路システムに関する幅広い分野でのデータの利活用を促進し、道路調査などの高度化・効率化を図るため、「ITSスポット」などのデジタルインフラ整備を推進し、道路交通を効率的に常時かつ精緻に把握する。加えて、時間的・空間的に偏在する交通需要や渋滞に対して、データを活用したパフォーマンス・マネジメントによりボトルネック対策を効率的・効果的に実施し、高規格道路ネットワーク全体のサービス向上を図るとともに、交通需要マネジメントや交通安全対策等を、ソフト・ハード両面から推進する。</p>	<p>(修正等) 新技術の導入や道路システムに関する幅広い分野でのデータの利活用を促進し、道路調査などの高度化・効率化を図るため、「ITSスポット」などのデジタルインフラ整備を推進し、道路交通を効率的に常時かつ精緻に把握する。加えて、時間的・空間的に偏在する交通需要や渋滞及びサービスレベルが低い箇所等に対して、データを活用したパフォーマンス・マネジメントによりボトルネック対策などを効率的・効果的に実施し、高規格道路ネットワーク全体のサービス向上を図るとともに、地域との協働や経済的手法を含めた交通需要マネジメントや交通安全対策等を、ソフト・ハード両面から推進する。</p> <p>(理由) 「WISENET2050・施策集」を踏まえて、追記。</p>	近畿地方整備局道路部	ご意見のとおり修正。
6	3-5	2-2-6	<p>関西交通ネットワークPJ (2) 地域交通体系の構築</p>	<p>特定道路、人通りの多い商店街等の道路、学校周辺の通学路、歩行者が路側帯内にある電柱を避けて車道にはみ出すような道路、車道の建築限界内に電柱が設置されている道路などの安全かつ円滑な交通の確保のために必要な無電柱化を推進する。</p>	<p>(修正等) 特定道路、人通りの多い商店街等の道路、学校周辺の通学路、歩行者が路側帯内にある電柱を避けて車道にはみ出すような道路、車道の建築限界内に電柱が設置されている道路などにおいて、安全かつ円滑な交通の確保のために必要な無電柱化を推進する。</p> <p>(理由) 読みやすいよう修正</p>	事務局	—
7	3-6	3-2-2	<p>関西成長エンジンPJ (2) GX・DXを始めとする産業の国際競争力の強化とイノベーションを支える環境整備、科学技術を支える基盤の強化と人材の育成</p>	<p>和歌山県には、ロケット発射場があり、関西は今後、宇宙産業振興を牽引していくポテンシャルを有している。宇宙機器産業や宇宙ソリューション産業等を誘致し、産業の開拓や集積に取り組む。あわせて、高等学校などと連携し、宇宙教育の充実化を図る。</p>	<p>(修正等) 和歌山県には、ロケット発射場があり、関西は今後、宇宙産業振興を牽引していくポテンシャルを有している。宇宙機器産業や宇宙ソリューション産業等を誘致し、産業の開拓や集積に取り組む。あわせて、高等学校などと連携し、宇宙教育の充実化を図る。</p> <p>(理由) 接続詞がないため、文章が読みにくい。</p>	事務局	—
8	3-7	3-2-7	<p>関西成長エンジンPJ (2) GX・DXを始めとする産業の国際競争力の強化とイノベーションを支える環境整備、科学技術を支える基盤の強化と人材の育成</p>	<p>関西には、関西文化学術研究都市を始めとした研究開発拠点や、国際市場のニッチ分野において優れた製品を製造する、優れた技術力をもつ中小企業によるものづくり産9業が集積し、さらに伝統工芸や外国人にも親和性が高いとされる文化やコンテンツ産業等がある。</p>	<p>(修正等) 関西には、けいはんな学研都市関西文化学術研究都市を始めとした研究開発拠点や、国際市場のニッチ分野において優れた製品を製造する、優れた技術力をもつ中小企業によるものづくり産9業が集積し、さらに伝統工芸や外国人にも親和性が高いとされる文化やコンテンツ産業等がある。</p> <p>(理由) 3-2-6で、関西文化学術研究都市(けいはんな学研都市)としているため、以降は「けいはんな学研都市」を使うべき。</p>	事務局	—

【第3部について】

	原文の該当箇所				ご意見(修正等およびその理由等)	構成団体	対応方針
	ページ数	施策No.	表題	文案			
9	3-12	5-1-1	地域活性化PJ (1) 地域の課題を解決する地域生活圏の形成	遠隔医療や自動運転等の実装によりデジタル技術を活用し、行政界などに とらわれず に周辺地域との連携を進めるとともに、	(修正等) 遠隔医療や自動運転等の実装によりデジタル技術を活用し、行政界などに とらわれず に周辺地域との連携を進めるとともに、 (理由) 表現の適正化(全国計画にあわせて修正)	事務局	-
10	3-15	旧6-1-2	関西強靱化・防災連携PJ (1) 洪水・内水・高潮・土砂災害対策	頻発する集中豪雨に対処するため、高速道路と放水路の共用トンネルの導入など治水機能への道路ネットワーク活用を推進する。	(修正等) 施策を削除 頻発する集中豪雨に対処するため、高速道路と放水路の共用トンネルの導入など治水機能への道路ネットワーク活用を推進する。 (理由) 前回の意見照会で、「WISENET2050・施策集」を踏まえて、追記したが、近畿に具体の個別事業がないため、文章そのものを削除。	近畿地方整備局道路部	ご意見のとおり修正。
11	3-18	6-5-5	関西強靱化・防災連携PJ (5) 戦略的メンテナンスの実施	市区町村におけるメンテナンスに携わる人的資源の不足に対応するため、関係府省や地方公共団体を始め、あらゆる主体が連携して持続可能なメンテナンスの実現に向けた取組を推進する。	(修正等) 市区町村におけるメンテナンスに携わる 担い手 的資源の不足に対応するため、関係府省や地方公共団体を始め、あらゆる主体が連携して持続可能なメンテナンスの実現に向けた取組を推進する。 (理由) 「WISENET2050・施策集」を踏まえて、修正。	近畿地方整備局道路部	表現を適正化し、下記のとおり修正。 市区町村におけるメンテナンスの 担い手に携わる人的資源 の不足に対応するため、
12	3-19	6-6-2	関西強靱化・防災連携PJ (6) 地域防災力の向上	その際、PLATEAUを始めとする3D都市モデルを積極的に活用し、災害の影響や避難行動についてより視覚的でリアルなイメージを共有することのより、	(修正等) その際、PLATEAUを始めとする3D都市モデルを積極的に活用し、災害の影響や避難行動についてより視覚的でリアルなイメージを共有することの め により、 (理由) 誤字	事務局	-
13	3-27	8-5-6	みどり・水・生き物の共生PJ (5) 30by30目標等を踏まえた自然環境の保全・再生・活用	道路ネットワークの形成や道路空間の創出と言った自然再興(ネイチャーポジティブ)の実現を目指す。	(修正等) 道路ネットワークの形成や道路空間の創出と い った自然再興(ネイチャーポジティブ)の実現を目指す。 (理由) 誤字	事務局	-

【第3部について】

	原文の該当箇所				ご意見(修正等およびその理由等)	構成団体	対応方針
	ページ数	施策No.	表題	文案			
14	3-29	9-3-3	人々を魅了する関西PJ (3) 国内交流の拡大	関西において、日本を代表する「ナショナルサイクルルート」に指定されている「ビワイチ」「太平洋岸自転車道」を始めとした広域的なサイクルツーリズムの活性化を推進するため、自転車道や自転車専用通行帯、矢羽根等の路面標示を整備し、自転車ネットワークの拡大を図る。	(修正等) 関西において、日本を代表する「ナショナルサイクルルート」に指定されている「ビワイチ」「太平洋岸自転車道」を始めとした広域的なサイクルツーリズムの活性化を推進するため、自転車道や自転車専用通行帯、矢羽根等の路面表示を整備し、自転車ネットワークの拡大を図る。 (理由) 誤字	事務局	—

2024.11.18 WGご意見の対応方針

【その他について】

	原文の該当箇所		ご意見(修正等およびその理由等)	構成団体	対応方針
	該当資料等	ページ数			
1	説明資料	1	広域地方計画の構成について 計画体系イメージを資料2と資料3の範囲がわかりやすいように修正。	事務局	—
2	説明資料	3	キーコンセプトについて、説明資料追加(WG時に画面共有していた資料を追加)	事務局	—
3	説明資料	4~9	【取組内容(抜粋)】について、個別事業を記載していたため、計画本文に記載済みの内容に修正。	事務局	—
4	説明資料	9	【将来像5】人々を魅了し続ける関西 観光客の受け入れ環境整備 の項目について 「※乗合タクシー、自家用有償旅客運送等の仕組みを利用した観光客及び地域住民の交通確保」を 計画本文にあわせて、「※乗合タクシー・公共ライドシェア・日本版ライドシェア等の仕組みを利用した 観光客及び地域住民の交通確保」に修正してほしい。	大阪府	ご意見のとおり修正。
5	説明資料	10	2050年の関西(将来像)のイメージ図を説明資料に追加	事務局	—